

入所についての介護支援専門員意見書

入所希望者氏名

1・本人の状況

要介護度	要介護 1	2	3	4	5
認知症による不適応行動	非常に多い	やや多い	少しあり	なし	

2・在宅サービス利用度

在宅サービス限度額割合	60%以上	50%以上	30%以上	30%未満
-------------	-------	-------	-------	-------

3・主たる介護者・家族等の状況

世帯の状況	独居	高齢者世帯	その他	
介護者の年齢・続柄				
介護者の介護負担	重い	やや重い	軽い	負担なし
介護者が障害や疾病	有・無 ()			
介護者の就労	有・無 (職種等)			
	日/週		時間/日	
他の要介護者	有・無 (要支援・要介護 1・2・3・4・5)			
介護者の育児、 家族の病気	有・無 ()			
主たる介護者以外の 介護協力	有・無 (続柄 日/週程度)			
	1日あたりの目安は、2時間程度以上又は、頻回以上とする。			

4・入所についての介護支援専門員の意見

事業所名

記載者氏名

印

注意)意見書作成にあたっては、別紙3-2 <評価基準における状況評価上の留意事項>を参照の上記入のこと

入所(利用)申込者評価基準

入所希望者氏名

1・本人の状況の評価(最高44点)

評価項目	26点	20点	14点	8点	4点
要介護度	5	4	3	2	1
評価項目	18点	12点	6点	0点	
認知症による不適応行動	非常に多い	やや多い	少しあり	なし	

2・在宅サービス利用度(最高20点)

評価項目	20点	16点	12点	8点
在宅サービス利用限度額割合	60%以上	50%以上	30%以上	30%未満

3・主たる介護者・家族等の状況の評価(最高36点)

評価項目	6点	4点	2点	0点
主たる介護者の年齢	70歳以上	60歳代	60歳未満	
介護者の介護負担	重い	やや重い	軽い	なし
介護者の障害や疾病	介護困難	多少介護	介護可能	なし
介護者の就労	8時間以上 高齢で就労不能	4～8時間	4時間未満	なし
介護者が育児、 家族が病気	常時の育児看病	半日育児看病	随時育児看病	なし
主たる介護者以外の 介護協力	ほとんどなし	随時あり	常時あり	

「注」 ひとり暮らし高齢者は、上記にかかわらず から までで30点とする。
 高齢世帯は、 について6点とする。

4・他の要介護者による評価の調整

入所希望者の他に同居の要介護者がいる場合には、その同居の要介護者についての
 「1 本人の状況の評価」「2 在宅サービスの利用度」を加算する。
 尚、要支援の場合の要介護度点数は4点とする。

5・特記事項

--

< 評価基準における状況評価上の留意事項 >

1 「認知症による不適応行動」

昼夜逆転、徘徊、暴言・暴行、放尿、放便など認定調査における問題行動に関する項目が、3つ以上ある場合で、「非常に多い」は毎日ある場合、「やや多い」は週に1～2回以上ある場合、「少しあり」は月に1～2回程度ある場合を目安とする。

2 「 介護者の障害や疾病」

「介護困難」は、介護者が障害や疾病のため要介護者の排泄、入浴、移動、着替え、食事などADL全般の援助が困難な場合、「多少介護」は、介護者が障害や疾病のため2つ程度のADL援助ならばできる場合、「介護可能」は障害や疾病はあるが介護可能な状態である場合を目安とする。

3 「 主たる介護者以外の介護協力」

「随時あり」は週に1～3日程度、「常時あり」は週4日程度以上ある場合を目安とする。

4 病院、施設等に入院(所)中の者については、当該施設への入所の緊急性及び評価基準に照らし詳細な調査を行い検討委員会で協議の上判定する。

5 「高齢者」とは、65歳以上。「高齢世帯」とは、夫婦等同居者がすべて65歳以上。

「ひとり暮らし高齢者」とは、同一敷地内に介護者(扶養義務者)がいない場合で、本人が65歳以上。いずれも申請日現在の年齢とする。